

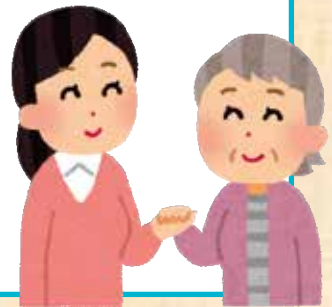
あれ？

認知症かなあと思ったら…

～気づきのポイントと早期発見・早期対応のメリット～

気づきのポイント～こんなことはありませんか？～

- 同じことを言ったり聞いたりする。
- 置き忘れやしまい忘れが目立ってきた。
- レジでお礼ばかりで支払うようになった。
- 約束の日時や場所を間違えるようになった。
- 趣味をやめたり、興味を示さなくなった。
- 幻覚を見る。



「あれ？認知症かなあ」と思ったり、気づきのポイントで気になることがあれば、いきいき支援センターやかかりつけ医に相談しましょう。

いきいき支援センターは、身近な認知症のなんでも相談窓口です。

早期発見・早期対応にはメリットがあります！

- 早期に診断され、治療を受けることで、治る病気があったり、進行を遅らせることができると言われています。
- 早くから適切な治療やケアがあることで、生活上の困りごとやトラブルを少なくすることもできます。
- 介護するご家族も、認知症や介護について正しい知識を身につけたり、仲間を見つけたりする時間をもつことができるようになります。



認知症は放っておくと、日常生活のなかで不安や困りごとが増えたり、生活のしづらさがあらわれやすくなります。早期発見・早期対応が大切です。

85歳以上では、4割を超える方に認知症の症状があるとされており、認知症は特別な病気ではありません。

ご家族やいきいき支援センターと、今後のことについてお話しするきに、**様式①「わたしのこと」**をご活用ください。

受診するときに、事前に症状等をメモしておくといでしょう。**様式②「受診にあたってのメモ」**をご活用ください。

65歳未満の方の認知症についても、いきいき支援センターや認知症相談支援センターにご相談ください。※ハンドブック「なごやの手帳」もあります。

